

みんなの要求みんなて実現！ 広げよう共同の輪！

大阪春闘共闘ニュース

No. 15

2011年4月18日発行

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2
国会館1F 大阪労連気付
TEL 06 (6353) 6421 FAX (6353) 6420

被災者救援と被災地復興支援を、政府は全力で対応を、大企業は社会的責任を

4.15春闘勝利・被災者支援、 行動強化大阪行動を展開！



4月15日（木）、大阪春闘共闘委員会と大阪労連は、困難な中にある東日本・関東の方々への思いを共有し、西日本とその中心都市でもある大阪から声をあげ、国民と労働者が団結して困難を打開していこうと、被災者支援とともに、「賃上げと雇用の安定、中小企業への支援で地域経済の活性化を」、「大企業は内部留保を活用し、社会的責任を果たせ」という2011年春闘での主張を結合し、広く府民にアピールする行動として、『4.15春闘勝利・被災者支援、行動強化大阪行動』にとりくみました。

当日は、地域では宣伝行動や大阪市・堺市など行政への被災者対策強化の緊急要請がとりくまれ、午後1時30分より、「大企業は社会的責任果たせ！ 4.15春闘勝利、被災者支援決起集会」を開催。鈴木まさよ事務局次長（藪田さんの後任・4/1着任）の司会で開会し、川辺代表委員（大阪労連議長）が開会挨拶。大阪民医連・淀川勤労者厚生協会の内田理事から連帯のご挨拶と大震災被災者支援のご報告をいただき、宮武事務局長から情勢報告と行動提起を行いました。

続いての決意表明では、民間労組から・医労連の代喜書記次長（大震災被災地支援、春闘をたたかいたかった・あなたたちこそがんばって欲しいという被災地労組の声）、建交労・建設一般合同支部の泉さん（INAXメンテナンス闘争・最高裁で勝利判決獲得）、公務労組から・大教組の小林書記長（大震災被災地支援のとりくみなど）の3人が力強く発言。

最後に、春闘共闘代表委員の仁谷さん（全損保大阪地協議長）からの閉会あいさつと参加161人の団結ガンパロウで締めくくりました。



また、午後3時から、「4.15春闘勝利、被災者支援、街頭宣伝統一行動」を、大阪市内7カ所できりくみ、合計113人が参加し、募金合計24,223円を集めました。



“春闘スローガン” **すべての労働者の賃上げ・雇用確保を 実現しよう 内需主導の景気回復**

※各単産・地域での支援活動や春闘でのとりくみをお知らせください！！メールかFAXで大阪労連へお送り下さい！

【ご案内】大震災被災地へ送る支援物資の全労連の「共同支援センター」への集中は、当面「中止」されます（既に大量に届いているため）。今後は、被災地から要請される物資に限定してお送りしていく方向に切り替えられます。お手元の支援物資については、4月25日（月）までに、大阪労連までお届けください。